

みなみ

R2年度 竜王南小学校便り No. 10

2020. 12. 22発行

甲斐市立竜王南小学校



学校教育目標

「楽しい学校（楽校）の創造」

— やる気 こん気 げん気 —

1年間を振り返り

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症により、予想もしなかった幕開けとなりました。長引く臨時休業のため、入学式や1学期始業式が5月下旬にまで延期され、2ヶ月遅れのスタートとなりました。この2ヶ月間は、竜王南小学校へ赴任したものの、学校に子供たちの姿はほとんどなく、南小学校の教員であるという所属意識をもつことが難しい日々であったことを記憶しています。入学式が遅れてしまった1年生もきっと同じような思いをしていたことと思います。そうした中ではありましたが、5月末には「楽しい学校（楽校）の創造」～やる気 こん気 げん気～の学校教育目標のもと、学校を再開することができました。



全校クリーン作戦

再開後の学校では、多くの予定が変更となり「これまで通り」とはいかない事の連続となりました。修学旅行や林間学校など宿泊を伴う行事は、前年度末までに延期が決定されていました。4月、5月で失われた授業時数を回復するために、教育課程を見直し、学習内容や学校行事の精選を図ってきました。

1学期の授業日を7月30日まで延長し、夏季休業日は8月19日までの20日間と大変短い夏休みとなりました。運動会の午前中開催、日帰りでの林間学校、修学旅行の日程短縮など難しい判断を迫られますが、コロナ感染症に対する感染防止対策を可能な限り講じながら、これまで陸上記録会や校外学習、体験的な学習や児童会活動など計画していた教育活動をほぼ予定通り実施することができました。保護者の皆様には家族を含めた毎日の健康観察等をはじめ多くのご協力とご理解をいただき深く感謝申し上げます。

1年前に、このような事態を予測できた人はだれもいなかったでしょう。子ども達がこれから生きていく社会もまた、予測困難な変化の激しい時代であると言われています。コロナ終息後の社会がどのように変化しているか、これもまた、予測することは難しいことです。新しい学習指導要領では、未来に夢と希望をもって、豊かに幸福に生き抜くために必要な力を養っていくことが求められています。こんな時だからこそ、ピンチをチャンスと捉え、学校・家庭・地域がより一層連携・協働して、子どもたちに「たくましく生き抜く力」を付けさせていきたいと思っています。



竜王中とのあいさつ運動

竜南ワールドカップ ～フォトギャラリー～



12月18日(金)は児童会主催による「竜南ワールドカップ」が行われました。縦割り班ごとに工夫を凝らした12のお店が出店されました。コロナ感染防止対のため、縦割り班ごと集まって準備する時間はほとんどありませんでした。そんな中、6年生が中心になってクイズやゲーム等で楽しむことができるお店をたくさん企画してくれました。廊下を歩いていると、低学年の子ども達が、ポスターを手にお客さんの呼び込みを一生懸命やっていました。6年生から1年生までが所属する異年齢の集団で、それぞれが自分の役割を担い、創造的な活動を行うことはとても意義深いことです。高学年は良いお手本となろう範を示し、低学年は良い目標として高学年の行動を見習うこととなります。こうした体験を通して自己有用感や自己肯定感が培われていくことを期待します。全校児童が楽しむことができた「竜南ワールドカップ」。6年生の皆さんありがとうございました。

保護者の皆様へ 「冬休み中の連絡について」

令和2年12月29日(火)～令和3年1月3日(日)までは学校閉庁日となります。緊急な連絡につきましては、甲斐市役所又は教育委員会へ連絡をお願いします。

甲斐市役所：276-2111 (教育委員会：278-1696)